

平成十九年度 文学部卒業論文題目一覧

- | | | | |
|-------------------------|-------|---------------------------|-------|
| サーンキヤ学派グナ説の成立史 | 青木健太郎 | 十牛図にみる深層心理 | 奥野久仁子 |
| インド思想における輪廻観 | 浅原 賢誠 | 空海の即身成仏思想の研究 | 奥野 利紗 |
| 法然上人の研究 | 足利 徹 | 道元の禅思想の研究 | 桶谷 香奈 |
| 『俱舍論第9章』における無我の考察 | 栗津 真見 | 『往生要集』の研究 | 一万田英真 |
| 源氏物語から見る平安仏教 | 池上 泰紘 | 一遍上人の研究 | 片山健太郎 |
| 仏教における宇宙観の考察 | 井手 弘誓 | 貞慶教学における仏道観の研究 | 加藤 三朝 |
| ——阿毘達磨俱舍論を中心として—— | | 中国における臨済宗の展開 | 加藤 宗純 |
| 敦煌莫高窟における仏教美術 | 伊藤 貴教 | 『ラーマヤーナ』と『ラーマキエン』の比較研究 | 金藤 弥生 |
| 仏教における音楽 | 岩崎 慶祐 | 空海の教判論の研究 | 河田 真妃 |
| 武士の仏教信仰と武道 | 植田 萌 | 般若心経の研究 | 川原崎 茜 |
| 中央アジアの弥勒信仰 | 打本 和音 | 仏教の平等思想 | 木村 胤城 |
| 慧遠の念仏思想について | 枝廣 慶樹 | 無常について | 久高 葵 |
| 禅と茶の相関 | 大井 千聖 | 往生観の変遷 | 栗原 法子 |
| ——その起源と変遷—— | | ——『往生伝』類と『今昔物語集』巻十五を中心に—— | |
| 法然撰『選択本願念仏集』の研究 | 大江 由紀 | 慈悲について | 栗山 香子 |
| 北米浄土真宗寺院の在り方 | 大森 顕乗 | 日本の古典芸能と仏教 | 小杉 藍 |
| 牝虎本生の成立と伝播 | 岡田 知大 | 一遍の神祇観 | 酒井 美幸 |
| ゴータマ・ブッダの生死とイエス・キリストの生死 | 岡村 典子 | チャンドラキールティの無我説 | 笹川 明希 |
| 貞慶の思想について | 岡本 真実 | ——『プラサンナパダー』第十八章を中心に—— | |
| 九品来迎図の考察 | 小川 志織 | 仏教における時間論の研究 | 佐藤 洋弥 |

出家者の「食」	澤田真理子	アンコール・ワットの一考察	納塚由紀子
空思想の研究	三宮 弘義	アーナンダの研究	野田 都
——『中論』第24章を中心に——		一乗思想の考察	長谷川大祐
法然浄土教の一考察	塩谷 摂也	——『一乗要決』を中心にとして——	
日本における火葬についての考察	柴田 康淳	インドにおけるカースト発生論について	長谷川みわ
源信の臨終行儀における一考察	新庄 安奈	帝釈窟説法図の研究	長谷山説子
釈迦如来像から見た信仰の諸相	末松 早苗	『唯識三十頌』にみられる「転依」の一考察	早島 慧
空海の研究	高田 虹子	頭陀行について	平尾 淡
——『弁頭密二教論』を中心として——		伝教大師最澄の研究	平田 葵
『往生要集』の研究	太刀掛一真	法然の救済論	廣瀬 正弘
Dharmapada-whakathq の研究	龍山 浄	降魔成道図の研究	藤井 慈子
仏教における女性観	建畠 右毅	二宮尊徳と仏教	藤田 陽亮
法宝における教判論の研究	田中 啓道	法相教学における八識説の研究	藤永 康成
礼拝対象の研究	谷口 翔太	法華一乗思想の研究	藤本 好然
——姿の無い仏陀と仏像——		現象としての如来蔵思想の意味	藤原英理子
証空上人の浄土教について	辻 泰信	源信撰『往生要集』の受容展開に関する思想	本多 公堯
最澄における一乗思想の考察	辻内咲千子	——特に「仮名書き絵入り往生要集」の検討を通して——	
布施と功德	経谷 覚尚	行基菩薩の研究	前川 侑加
叡山浄土教における念仏思想の研究	出口 悠子	宗教教育の重要性	松本 朋子
沢庵宗彭の思想	中尾 正浩	——仏教をどう伝えるか——	
一休禅師の研究	中西 健太	寺子屋の教育	三野 愛実
平安期における仏教文学の研究	長瀬 文孝	真如苑における仏教的側面	宮内 基成
相好観の研究	永谷 大行	行基菩薩の研究	三宅 里恵
苦の研究	丹羽 菜摘	図像にみられる禪足比丘の研究	宮前 裕子

真言密教における不動明王の力用

真言密教と曼荼羅

東大寺二月堂修二会の研究

不空三藏の研究

三一権実論争における徳一の成仏思想

龍樹の空思想

涅槃図の研究

道元禅師の研究

仏教と神道の交渉

證空の思想

——特殊名目を中心にして——

仏教における女性観

叡尊と忍性の思想とその活動

観音信仰の研究

仏教と衆生縁

仏教と福祉

ストウパーの起源

十牛図について

最澄と円仁の密教観

叡尊における非人救済論

ターミナルケアとしてのビハーラ活動

仏教における教育論

四天王の研究

村井 亮介

村嶋 宏章

村田 真規

森尾 教弘

森田 智章

安木 友理

行武 弥生

湯本 剛

吉岡 利恵

吉水 証志

若宮ちあき

渡邊 光乗

和田 徳也

中前 元

岡本 快士

滝野 元士

坪井みのり

田路 響

西間 綾香

藤原 武生

藤守 宏樹

山本世津子

初期仏教における無我説の考察

——『ミリンダパンハ』を中心として——

『往生論註』における引用文献の研究

——「抱朴子」引用の意義について——

『大日経』「受方便学処品」に説かれる十善戒について

空海撰『即身成仏義』の一考察

チベット仏教の諸尊について

龍樹の空思想

敦煌莫高窟の研究

仏教美術への姿勢

日本における仏教絵画

親鸞聖人の死生観について

日本における女性観と仏教

牛頭天王についての考察

徳一撰『天台宗未決義』の検出

世親撰『浄土論』の研究

花園 和伸

日夏 健次

荒木 泰則

市橋 尚之

芝 定具

竹田 活人

中村 幹

中村 雅俊

馬場 仁志

矢野 僧曜

池田 類子

栗山 敬介

吉田 慈順

金岡 恒宣